

Platinum Series

Music Program TOKYO

Enjoy Concerts

プラチナ・シリーズ 2

「キューバ至宝のジャズピアニスト再び」

ゴンサロ・ルバルカバ

Gonzalo RUBALCABA

2022年
(令和4年)

11月4日

金
Fri

19:00

開演 (18:30開場)
Start (18:30 Open)

東京文化会館 小ホール
Tokyo Bunka Kaikan Recital Hall

出演

ゴンサロ・ルバルカバ (ピアノ)

Gonzalo RUBALCABA, Piano

曲目

当日発表

The setlist will be announced on the day of the performance.



【8月6日(土)発売】全席指定

S 5,500円 A 4,400円 B 2,750円 25歳以下(全席共通/要証明書) 1,100円

※B席・25歳以下席は東京文化会館チケットサービスのみ取扱い。

※東京都のガイドライン等に基づき販売いたします。収容定員制限と販売状況に応じ、今後販売を停止する場合がございます。予めご了承の上ご購入ください。

※最前列はA列です。

※発売日には全席を販売します。

※やむを得ない事情により、内容が変更になる場合がございますので予めご了承ください。

※未就学児の入場はご遠慮ください。

※託児サービス(要予約・有料・定員あり・10/28(金)17時締切)があります。 イベント託児・マザーズ:0120-788-222

お申込み

東京文化会館チケットサービス
03-5685-0650 t-bunka.jp

チケットぴあ
t.pia.jp

イープラス
eplus.jp/t-bunka/



(公演詳細はこちら)

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マスクの着用や検温など、ご理解とご協力をお願いしております。「東京文化会館へご来場される皆さまへのお知らせとお願い」をお読みの上、ご来場ください。よろしくお願いいたします。
t-bunka.jp/info/5673/



主催：東京都 / 公益財団法人東京都歴史文化財団 東京文化会館

助成：文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) | 独立行政法人日本芸術文化振興会

お問合せ：東京文化会館 事業係 03-3828-2111 (代表)
t-bunka.jp @tbunka_official

1990年12月にリリースされた『ゴンサロ・ルバルカバ・トリオ・アット・モントルー』(Somethin'else)で衝撃的な本邦デビューを飾り、その評判が欧米に広がる最中の91年には早くも初来日。故郷のキューバ音楽を内に秘めながら、超絶技巧に裏打ちされたメインストリーム/アフロキューバン・ジャズ、フュージョン、クラシックという多彩かつイマジネイティブな音楽性により、ゴンサロは32年間にわたり、日本のみならず世界中のファンを魅了し続けてきた。小曽根真をして「天才」と言わしめた才能は、ここ東京文化会館でも小曽根、東京都交響楽団と共演した「Jazz meets Classic」、ソロ公演(ともに16年)で披露され、つめかけたファンから万雷の拍手を浴びた。「キューバ至宝のジャズピアニスト再び」と題された今回の公演では、長いキャリアの中で熟成されたあらゆる音楽が、天才にしかなし得ない表現でピアノから放たれ、聴衆を桃源郷へと誘ってくれるはずだ。

三森隆文(「JAZZ JAPAN」編集長)



Gonzalo RUBALCABA (Piano)

ゴンサロ・ルバルカバ (ピアノ)



1963年5月27日、ハバナ生まれ。父、祖父、二人の兄弟とも音楽家。6歳の時には父のバンドでドラムスを演奏する「天才少年」と言われた。学校を卒業後、演奏家としてのキャリアをスタート、伝説的な「オルケスタ・アラゴン」の一員としてキューバはもとより、ヨーロッパ、アフリカ、アジアの各国をツアー、1984年には、アフロ・キューバン・ジャズのバンド「Grupo Proyecto」を率いて活動した。1986年、ディジー・ガレスピー、チャーリー・ヘイデン、ブルーノートレコードの社長であったブルース・ランドヴァルとの出会いによって、アメリカの多くのジャズ・ファンにその才能が知られる事になる。その後の数々のレコーディングはグラミー賞、ラテン・グラミー賞にノミネートされる事17回を数え、2001年にはチャーリー・ヘイデンとの共演作「Nocturne」、「Land of the Sun」でグラミー賞を獲得、「Solo」、「Supernova」でラテン・グラミー賞を獲得している。

2010年、自らのレーベル「5Passion Records」を立ち上げ、2020年には、ブルーノート東京でのキューバの偉大なシンガー アイメー・ヌビオラとの共演をライブ録音した作品「Viento y Tiempo」を発売、グラミー賞にノミネートされた。2021年に発売されたジャック・ディジョネット、ロン・カーターとの共演アルバム「Skyline」が2022年のグラミー賞最優秀ジャズ・インストルメンタル・アルバムに輝いた。音楽教育にも注力、全世界のミュージシャンたちにオンラインでのマスタークラスを行う「Rubalcademy」をスタートさせている。

Music Program TOKYO

世界的な芸術文化都市東京として、音楽文化の活性化を目指し、「創造性」と「参加性」を柱とした多様な事業を年間を通して一体的に展開する音楽プログラムです。クラシック音楽を軸にしつつ、様々な分野のアーティストや文化施設等と連携して多彩な公演を実施する(Enjoy Concerts!)、海外の芸術機関や国内外の教育・社会福祉機関等と連携した(Workshop Workshop!)、そのほかの教育普及プログラムを《Music Education Program》として開催することで、東京の音楽文化に刺激を与え、世界に向け発信していきます。

12月7日(水) 19:00 開演

鈴木優人&バッハ・コレギウム・ジャパン アンサンブル

～スペシャリストによるバロックの夕べ～

プラチナ・シリーズ 3



出演 鈴木優人(チェンバロ) 鶴田洋子(フラウトトラヴェルソ)
三宮正満(オーボエ) 若松夏実(ヴァイオリン)
山本 徹(チェロ)

曲目 テレマン :「ターフェルムジーク」第1集より 四重奏曲 長調 TWV43:G2
J.S.バッハ :「音楽の捧げもの」BWV1079より 他

チケット発売日: 9月3日(土)

2023年1月11日(水) 19:00 開演

ディオティマ弦楽四重奏団

～精緻の極限、さらにその先へ～

プラチナ・シリーズ 4



© Iyodoh kaneko

出演 ユン・ベン・チャオ(第1ヴァイオリン) レオ・マリリエ(第2ヴァイオリン)
フランク・シュヴァリエ(ヴァイオリン) ビエール・モルロ(チェロ)

曲目 ツェムリンスキー: 弦楽四重奏曲第1番 1長調 Op.4
ブラームス : 弦楽四重奏曲第2番 4短調 Op.51-2 他

チケット発売日: 10月8日(土)

2023年2月12日(日) 15:00 開演

今井信子

～世界を牽引し続けるヴィオラ奏者～

プラチナ・シリーズ 5



© Marco Borggreve

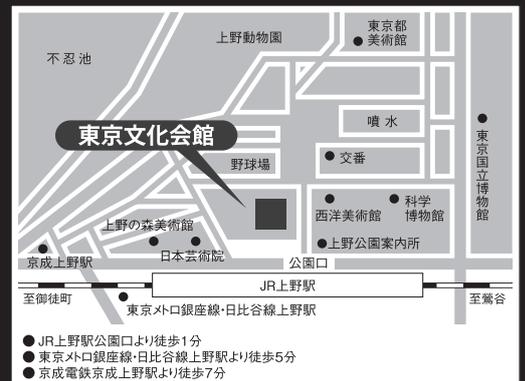
出演 今井信子(ヴィオラ) 伊藤 恵(ピアノ)

チケット発売日: 11月12日(土)

全席指定

S 5,500円 A 4,400円 B 2,750円

25歳以下(全席共通/要証明書) 1,100円



- JR上野駅公園口より徒歩1分
- 東京メトロ銀座線・日比谷線 上野駅より徒歩5分
- 京成電鉄京成上野駅より徒歩7分